

集計結果と回答（2019年11月実施分）

かぼすの丘 山の手

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	0	3	0	・活動時には狭く感じることもある。 ⇒動きのある活動は屋外で行うよう心がけ、家具の配置などを検討していきます。
	②	職員の配置数は適切であるか	1	2	0	・男性職員は常時勤務している方がよいと思う。 ⇒現在は配置出来ており、都度検討していきます。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	0	1	2	・玄関前に段差がある。トイレも狭いと思う。 ⇒現在対象者がいない為、対象者ご利用の際は簡易スロープなど検討します。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	0	3	0	・ミーティング時や送迎終了後に振り返りを行ったり、1日の確認を行うようにしている。 ⇒周知出来ているか確認を行います。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	0	2	1	・返答出来ていないこともある。 ⇒職員全員で保護者の意向確認を行い、改善に向け検討、随時返答していきます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	2	1	0	⇒ホームページで行っています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	3	0	・改善するよう努めている。 ⇒職員全員が周知できるようにしていきます。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	1	2	0	・全員ではないが参加している。 ⇒出来なかった職員に対して、参加した職員に内容を共有、報告していきます。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	2	1	0	・ミーティング時に様子や事例を話している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	1	0	⇒活動計画書作成時に使用し、検討する機会を作っています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	0	0	・リーダーを中心に全員で取り組む事が出来ている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	0	0	・各自でイベント情報や活動に関しての知識を深め常に更新していけるよう取り組んでいる。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	0	3	0	⇒取り組むことは出来ている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	0	0	⇒日々の活動に組み込めるように計画を作成しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	0	0	⇒毎日ミーティングを実施し確認を行っています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	0	0	⇒日報にて報告をし、朝のミーティング時に振り返りを行っています。

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3	0	0	⇒日誌に毎日入力しミーティング時に検討を行っています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3	0	0	⇒都度ミーティング時に行い、検討をしています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	0	2	0	⇒日々の活動、支援に取り込み、行うことが出来ている。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	0	0	・参加しない職員も事前会議で意見を言うことは出来ている。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	3	0	0	・行うことが出来ている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	3	0	⇒対象者なし
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	0	3	0	⇒全員ではないが行うことが出来ており共有できるよう努めています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	0	0	3	⇒対象者なし
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	2	0	⇒定期的な会議に参加しています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	0	0	⇒市主催のイベントに参加するなどして交流の機会を持つようにしています。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	1	2	0	⇒子ども支援部会に参加し職員に内容の報告を行っています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3	0	0	⇒連絡ノートや送迎時にはその日の出来事の報告を行っています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	0	3	⇒今後学んでいきたいと考えています。
保護者への説明責任	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	1	2	0	⇒今後全員が説明できるよう努めて参ります。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	1	1	1	⇒充分ではないが出来る限りの助言・支援を行っています。
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	2	1	⇒来年度行う予定で検討しています。

仕 等	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	0	0	⇒保護者には都度、報告・説明を行い職員全員に周知し体制の見直しを行っています。
	③④	定期的な会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	0	0	⇒かばす便りを発行し様子を伝えています。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	3	0	0	⇒名前や顔出しには十分配慮しています。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	2	1	0	⇒視覚優位のお子さんにはボードなどを使いながら説明したりしています。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	2	1	⇒今後検討していきます。
非 常 時 等 の 対 応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	0	2	1	⇒作成し、保管場所は知らせているが内容については周知出来ていないので周知してけるよう努めます。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3	0	0	⇒年2回、火災・地震を想定して行っています。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	1	2	0	・研修に参加したいがよくわからない。 ⇒参加した職員からの内容報告だけでなく、職員への研修の周知もしっかりと行っています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	0	0	3	・御家族への説明は出来ているが記載は出来ていないお子さんもいる。 ⇒今後記載できるように徹底していきます。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	0	0	3	⇒アレルギーの有無は確認しており対象者がいません。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	0	0	3	⇒事例集は作成できていないが、ミーティング時にはみんなでも検討しています。

<< 要望 >>

<< 回答 >>